



# 刈谷南中学校新聞

第409号 令和5年7月5日  
刈谷市立刈谷南中学校  
刈谷市住吉町2丁目1番地  
電話0566-21-0025

校長 葉山靖彦

## 「伝統のシンカ」～ 生徒会活動 ～

6月23日（金）第21回生徒会サミットが雁が音中学校で行われました。刈南中からも生徒会役員7名が参加しました。そこでは、1人ずつグループに分かれ、他校の生徒会の人と意見交換を行いました。どの学校の代表も積極的に意見を発言したり、他校の取組を賞賛したりしました。各校の生徒会活動を紹介する場面では、刈南中の「伝統のシンカ」というスローガンが注目されていました。「シンカ」を「進化・深化・真価・新化・新加」と意味付けしたスローガンは想像を膨らませ、思考を刺激するものだったようです。堂々と説明をしている役員の方々の表情を誇らしく感じました。

6月29日（木）には、早速生徒議会が開かれ、学級・学年を代表する生徒たちが生徒会サミットで話題になった「いじめ0」の取組などについて刈南中の現状や課題、今後の取組について意見を出し合いました。たくさんの意見が出たため時間が足りなくなる程の活発な議論となりました。

「生徒の主体性」「共創（共に創る）」を実感でき、これからどんな学校が創られていくのか楽しみになってきます。



生徒議会の様子

## 水泳の授業が始まりました



6月26日（月）のプール開きを皮切りに、今年も水泳の授業が始まりました。昨年度は、プールに入ることが大目標でしたが、今年度は以前のように、しっかりと水泳指導を行えるようになりました。今年の夏も、水の事故に気をつけるとともに、1秒でも早く泳げるようにと、水泳指導に熱が入ります。



## 第1回PTA高校見学会



6月20日(火)、PTA研修委員会主催の高校見学会を実施しました。2校の高校にご協力をいただき、県

立刈谷工科高等学校と私立星城高等学校を見学させていただきました。各校の施設や授業の様子を見学し、それぞれの学校の教育方針に関するお話をうかがいました。今年は、星城高等学校の学食でランチ体験も行うことができました。

実際に見て、感じていただいたことが、お子様の進路選択の一助になればと思います。1、2年の保護者の方も多く参加していただき、上級学校への関心の高さを感じ

ました。第2回も実施の予定ですので、その際にも多くの方にご参加いただけたらと思います。

本校は、地域と学校が連携して生徒を見守り、生徒のトラブルの未然防止や生徒指導の在り方など

## 防犯サポートネットワーク会議

を検討するために、「防犯サポートネットワーク会議」を設置しています。少年補導委員さんや保護司さん、刈谷警察署の方々をお招きし、6月22日(木)に今年度第1回目の会議を実施しました。制服が多様化し、生徒が着こなしを選択できるようになったことや、地域の人にも挨拶をする南中生の姿を多く見るようになったなど、うれしいお言葉や、登下校の様子や地域の公園での様子など、南中生の改善点もお聞きすることができました。



(昨年度の様子)

本校は地域の方々に温かく見守られていることを改めて実感しました。心強い支えの下、生徒が安心して通える学校づくりに引き続き努めていきたいと思ひます。

## 刈南中応援歌 復活!

刈谷・知立地区選手権大会激励会を盛り上げようと、2年生が中心となって、1年生に応援歌の伝達を行いました。それを受け、毎日朝の会の初めには、全校で「刈南中応援歌」を熱唱しています。ここ数年、コロナ禍の影響で、なかなか声を出すことができませんでした。今から45年前、創立30周年の年に完成した応援歌。激励会当日は音楽部の生演奏によって、いよいよ復活します。7月7日(金)が楽しみです。

3年生の皆さんも、最後の大会に気合いが入ります。

